



令和7年度 天皇杯・皇后杯 JVA全日本バレーボール選手権大会

岡山県ラウンド 開催要項

- 主催 公益財団法人日本バレーボール協会
 共催 一般社団法人SVリーグ、一般社団法人ジャパンバレーボールリーグ
 後援 岡山県
 主管 岡山県バレーボール協会
 協賛 株式会社カプコン、J-POWER、久光製薬株式会社、全日本空輸株式会社、中央日本土地建物グループ株式会社、株式会社ネイチャーラボ、株式会社三菱UFJ銀行、ミズノ株式会社、豊田合成株式会社
 オフィシャルボール 株式会社ミカサ、株式会社モルテン
 協力 セノー株式会社
- 1 開催趣旨 本大会は、本協会に登録する全てのチーム（中学生以上）が、1年度を通して「天皇杯」「皇后杯」の名を冠するに相応しい、日本の6人制バレーボール最高のチームとなる栄誉を競うと同時に、バレーボールの競技を通じて体力、人格、精神力の向上を目指し、また日本バレーボール界の発展と普及に寄与することを目指して開催する。
- 2 開催期間 令和7年 7月 13日（日）
- 3 会場 岡山市総合文化体育館（岡山市南区浦安南町493-2）
- 4 参加資格 令和7年度公益財団法人日本バレーボール協会個人登録規定により、有効に登録されたチームおよび選手で構成された中学生以上のチーム。
- 5 競技規則 令和7年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 6 競技方法 原則として3セットマッチのトーナメント戦とする。 ※優勝チームはブロックラウンドへ出場する
 中国ブロックラウンド： 令和7年 9月 13日（土）、 14日（日） 島根県出雲市
- 7 使用球 天皇杯・皇后杯大会オリジナル球をコート面数につき男女1球ずつ実行委員会から支給し適宜使用する。
 ※上記以外は通常のモルテン・ミカサボールを使用する
 男子：モルテン製（V5M5000）／女子：ミカサ製（V300W）
- 1チームは、チームスタッフ（①部長、②監督、③コーチ、④マネージャー、⑤トレーナーを各1名）、選手18名以内とする。ただし、必要に応じてドクター、通訳1名を加えることができる。MRS大会申込後のエントリー選手変更は認められない。なお、各試合の選手14名の登録は各試合の60分前までに定められた用紙に記載し、エントリー受付係に提出する。監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ1～4の有資格者とする。大会参加時には、資格を証明する登録証等を携帯すること。なおスタッフの変更届は代表者会議終了時までとし、大会期間中を通してスタッフの変更は認められないので十分に注意すること。またリベロプレーヤーの登録は下記表のとおりとする。
- | チーム登録人数 | リベロ登録数 |
|---------|--------|
| 12名以下 | 0～2名 |
| 13名 | 1～2名 |
| 14名 | 1～2名 |
- 8 チーム編成 外国籍選手の取り扱いについては、SV.LEAGUE（2025-26シーズン）のルールに準ずる。エントリー選手においては、上記のチーム登録人数の範囲内とする。SV.LEAGUE試合実施要項第14条第2項で定めたとおり、外国籍選手がコート上で同時に競技することのできる人数は、1チームあたり3名以内とし、その内訳は次のとおりとする。
 ①アジア枠選手を除く外国籍選手：2名以内
 ②アジア枠選手のうちアジア特別枠選手：1名以内
 前文にかかわらず、アジア枠選手のうちアジア提携国枠選手のオンザコートルールは定めない。また、海外選手の出場については、MRS大会申込までにFIVBのITC（外国籍移籍）を完了すること。ただし、ITC登録システムがMRS申込締切までにオープンせず、承認完了まで十分な期間が設けられない場合は、大会実行委員会の判断で締切日を変更する。
- 9 参加申込 各連盟から推薦されたチームに限る。JVA-MRSより申し込むこと。
- 10 申込締切 令和7年 6月 21日（土） 24時
- 11 代表者会議 令和7年 7月 13日（日） 8時 45分～ 会場：体育館内会議室 ※各チームから1名参加のこと。
- 12 抽選会 令和7年 6月 22日（日） 岡山県バレーボール協会競技委員会の責任の下抽選を行う。
- 13 開会式 代表者会議をもって開会式とする。
- 14 表彰・閉会式 閉会式並びに表彰式は実施しない。準決勝より試合終了後コート表彰を行う。

15 そ の 他

- ・各試合のゲームアシスタントは参加チームで行う。
(1試合目は3試合目のチームから、以降は前の試合の負けチームからご協力をお願いします。)
- ・参加費は10,000円、空調費は5,000円とし、当日支払うものとする。
- ・大会参加者は事前に健康診断を受けること。選手の健康管理についてはチームおよび個人の責任としてこれを受け止め、十分留意すること。なお、競技中の負傷については応急手当は行うが、それ以後の責任は負わない。各チームで保険に加入等しておくこと。
- ・一般の競技規則で行うので、中学校・高校のチームは十分注意すること。
- ・各セットどちらかのチームが13点になった時、30秒間の水分補給のためのテクニカルタイムアウトを設定する。
- ・通常のワイピングはコート内の選手で行うこととするので、タオルか雑巾を用意すること。また、クイックモップ2名をチームから配置することもできる。
- ・チームスタッフの服装は統一されていること。生徒がマネージャーの場合はその限りではない。
- ・申込締め切り日までは選手変更が可能である。
- ・開館時間 7時30分、試合開始 9時30分
- ・第1試合のチームは可能な範囲でコート設営等の手伝いをお願いします。

※ 本大会の問合せ

岡山県バレーボール協会 競技委員長 織田 公夫 kimio.orita.mr@mcgc.com ※緊急の場合のみ 090-4106-0037